

金沢工業大学 Presents

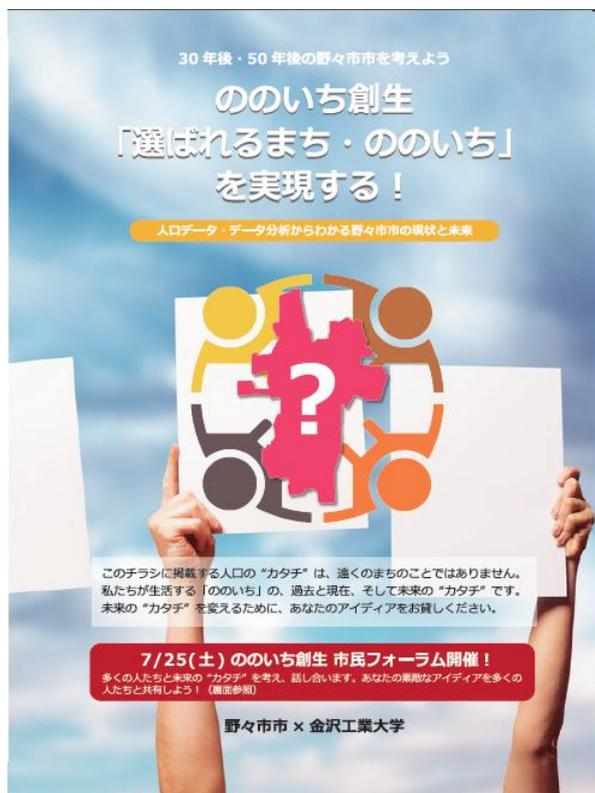
ののいち創生 市民フォーラム

日本一

「楽しいまち・野々市市」 を実現する！

～フューチャーセッションで市民による 2040 年に向けたロードマップを作成～

平成27年7月25日(土) 13時30分～16時
金沢工業大学扇が丘キャンパス
(12号館アントレプレナーズラボ1階)



開催概要

13:30～13:40 挨拶

13:40～16:00 市民がつくる楽しい野々市市
の実現に向けた「フューチャーセッション」
(野々市市の人口分析データの解説と未来思考のグループディスカッション)

○オリエンテーション

『フューチャーセッション』

○金沢工業大学 中野 淳教授による野々市
市内の町別・校下別人口構成や移動等の解説

○グループディスカッション

○発表

参加人数

31名

一般 17名

学生 14名

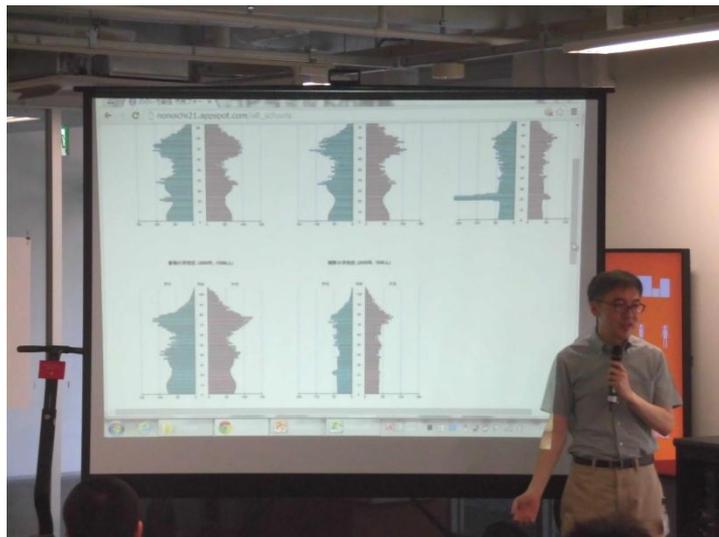
※「フューチャーセッション」は、組織や部署、専門分野など立場の違いを超えた対話によって協調アクションを生み出す場です。参加する人達がお互いに尊敬し傾聴しあうことで、未来に向けた夢を共有し、新たな関係性から解決のアイデアを生み出すグループディスカッション。そして認識と行動を変化させて、協力してアクションを起こさせる状況を生み出し、実践へつなげていきます。

オリエンテーション



野々市市の人口解説

金沢工業大学 中野 淳教授



フューチャーセッション

未来志向

フォアキャストिंग（確立の高い未来を創造する）

予測をしようとする、確からしさを求めるために、現状の変わらない理由に絡めとられてしまう



バックキャストिंग（重大な変化を予期し、備える）

極端な未来が「来るもの」と仮定して、「そうなったとき、私たちはどうしているだろうか?」と考える
できない理由ではなく、できたときのことを考える

グループディスカッション、発表

未来新聞（制作例）

2040年7月25日	媒体名
Topic 1	イメージ図など
Topic 2	
Topic 3	グラフ

- ・日付、媒体名
- ・Topic1
チームが創造する2040年の野々市市で起こった象徴的な出来事を記載
- ・イメージ図など
Topic1に関連したイメージ等
- ・Topic2、3
Topic1が起こった出来事の切っ掛けとなった出来事等Topic1の関連事項（年度も含め記載）
- ・グラフ
Topic1を踏まえ2040年のの人口の状況を示す



班別 未来新聞（1班、2班、3班）

1班

『媒体名』

エヌワンタイムズ

『2040年の出来事』

特報 野々市発 空とぶ車

世界発表へ

2班

『媒体名』

未来予想図

『2040年の出来事』

人口7万人町家再生で若者定住

3班

『媒体名』

ドリーム新聞

『2040年の出来事』

野々市に世界初のロボットテーマパーク開園

① [NI] エヌワンタイムズ
2040年7月25日

特報 野々市発 空とぶ車 世界発表へ

野々市内でベンチャー企業を立ち上げた工大OBの工大代が空とぶ自動車を発明。技術特区から世界企業誕生。



開発の歴史
2018年 技術開発特区に指定
2025年金沢工大 就職率20%へ
大半の学生が起業へ

わがまち トピックス (人口の話)

工大生の8割が	市内で起業
人口構造に	大きな変化

② 2040年7月25日 未来予想図

人口7万人町家再生で若者定住

アントプレナーの都市
ITやカフェなど若い起業家を促進

JR野々市駅に新幹線特急開通可
投票率県内NO.1

野々市

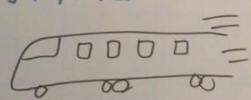


図1 野々市2040年人口構造

③ ドリーム新聞
2040年7月25日

野々市に世界初のロボットテーマパーク開園

野々市末松にロボットのみみあいテーマとした「ドリバーパーク」が開園した。



ドリバーパークができるまでの道のり

野々市内の車、自転車のシェア末松の開拓
工大生の大型雇用
野々市初の大型ホテル



野々市の人口ピエソの推移

班別 未来新聞（4班、5班、6班）

4班

『媒体名』

東西南北オタク新聞

『2040年の出来事』

同時多発的に野々市市各エリア

でマニャクな動きが!!?

5班

『媒体名』

ののいち日報

『2040年の出来事』

ののいちにベビーブーム到来!

～2038年から3年連続

6班

『媒体名』

6番テーブル新聞

『2040年の出来事』

幸せな街 世界NO. 1

～Happy smile NONOICHI～

